

計画の名称	北九州港における安全で利用しやすい港づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成27年度～令和元年度（5年間）	交付対象	北九州市
計画の目標	・老朽化が進んだ港湾施設に適切な改良を加えることで、施設の延命化及び利便性の向上を図り、安全で利用しやすい港づくりを形成する。		

計画の成果目標（定量的指標）	・H27dから5年間で、延命化及び利便性の向上が特に必要と位置付けた港湾施設(25施設)について、改良をすべて行う。（改良率100%）
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R1末)	
① H27dから5年間で改良が必要な港湾施設に対する、改良が完了した施設の率を算出する。 改良率(%) = (改良が完了した施設数) / (H27dから5年間で改良が必要な施設数[25施設])	0%	50%	100%	

全体事業費（実施）	合計 (A+B+C)	2,242 百万円	A	2,242 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-----------	---------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
【実施体制】 北九州市港湾空港局港湾整備部計画課が事後評価を実施	令和3年度
【評価値の確認方法】 2名の学識経験者に意見聴取を実施	公表の方法
	北九州市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																					
A1 港湾事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	港湾種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）		継続/完了	進捗状況		備考
											上段:計画	下段:実施	H27	H28	H29	H30	R1		計画	実施	
A1-1	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	井ノ浦航路(-4m) 改良	浚渫 V=2万m3	北九州港 井ノ浦地区						300	0				
A1-2	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	新門司フェリー3号岸壁(-8m) 改良	エプロン打替 L=238m	北九州港 新門司北地区						50	0				
A1-3	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	太刀浦幹線1号道路 改良	道路改良 L=1,440m	北九州港 太刀浦地区						190	74	継続			
A1-4	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	太刀浦幹線2号道路 改良	道路改良 L=1,112m	北九州港 太刀浦地区						114	0				
A1-5	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	第一太刀浦橋 改良	橋梁改良 L=15m	北九州港 太刀浦地区						20	27	完了			
A1-6	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	太刀浦トンネル 改良	トンネル改良 L=813m	北九州港 太刀浦地区						320	0				
A1-7	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	田野浦田原川橋 改良	橋梁改良 L=15m	北九州港 田野浦地区						32	0				
A1-8	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	小森江1号物揚場(-2m) 改良	物揚場改良 L=29m	北九州港 西海岸地区						210	0				
A1-9	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	戸畑浮棧橋 改良	浮棧橋改良 N=1基	北九州港 戸畑地区						264	343	完了			
A1-10	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	天籟寺2号物揚場(-4m) 改良	物揚場改良 L=90m	北九州港 戸畑地区						310	0				
A1-11	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	松ヶ島物揚場(-3m) 改良	物揚場改良 L=108m	北九州港 松ヶ島地区						151	133	継続			
A1-12	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	八幡東田緑地 改良	緑地改良 A=2.4ha	北九州港 東田地区						142	56	完了			

A1-13	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	奥洞海航路(-8.5m) 改良	浚渫 V=1万m3	北九州港 洞海地区		75	37	完了
A1-14	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	奥洞海航路(-8.5m) 改良(拡幅)(二島工区)	浚渫 V=8万m3	北九州港 洞海地区		498	454	完了
A1-15	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	二島1号岸壁(-7.5m) 改良	岸壁改良 L=160m	北九州港 二島地区		184	0	
A1-16	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	若松船だまり物揚場(-2.5m) 改良	物揚場改良 L=162m	北九州港 若松地区		364	434	継続
A1-17	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	若松船だまり防波堤 改良	防波堤改良 L=40m	北九州港 若松地区		45	0	
A1-18	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	北湊1・2号岸壁(-5m) 改良	岸壁改良 L=137m	北九州港 北湊地区		186	0	
A1-19	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	北湊2号物揚場(-3.5m) 改良	物揚場改良 L=250m	北九州港 北湊地区		484	107	継続
A1-20	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	響灘1号他道路 改良	道路改良 L=5, 180m	北九州港 響灘東地区		70	0	
A1-21	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	第2響灘大橋 改良	橋梁改良 L=490m	北九州港 響灘東地区		397	0	
A1-22	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	黒崎泊地(-8m) 改良	浚渫 V=0.8万m3	北九州港 黒崎地区		54	54	完了
A1-23	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	響灘大橋 改良	橋梁改良 L=490m	北九州港 響灘東地区		382	0	
A1-24	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	若松浮棧橋 改良	浮棧橋改良 N=1基	北九州港 若松地区		95	53	完了
A1-25	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	新門司南船だまり物揚場(-2.5m) 改良	物揚場改良 L=89m	北九州港 新門司南地区		94	29	継続
A1-26	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	整備	新門司南船だまり防波堤	防波堤整備 L=90m	北九州港 新門司南地区		94	19	継続
A1-27	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	奥洞海航路(-8.5m) 改良(拡幅)(黒崎工区)	浚渫 V=8万m3	北九州港 洞海地区		250	422	継続
A1-28	港湾	内地	北九州市	直接	—	国際拠点	改良	新門司フェリー1号岸壁(-8m) 改良	防衛施設改良 N=1基	北九州港 新門司北地区		141	0	
小計(港湾事業)												5,516	2,242	
合計												5,516	2,242	

14/25

56%

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)		継続/完了	進捗状況		備考
										上段:計画	下段:実施	H27	H28	H29	H30	R1		計画	実施	
合計																0	0			

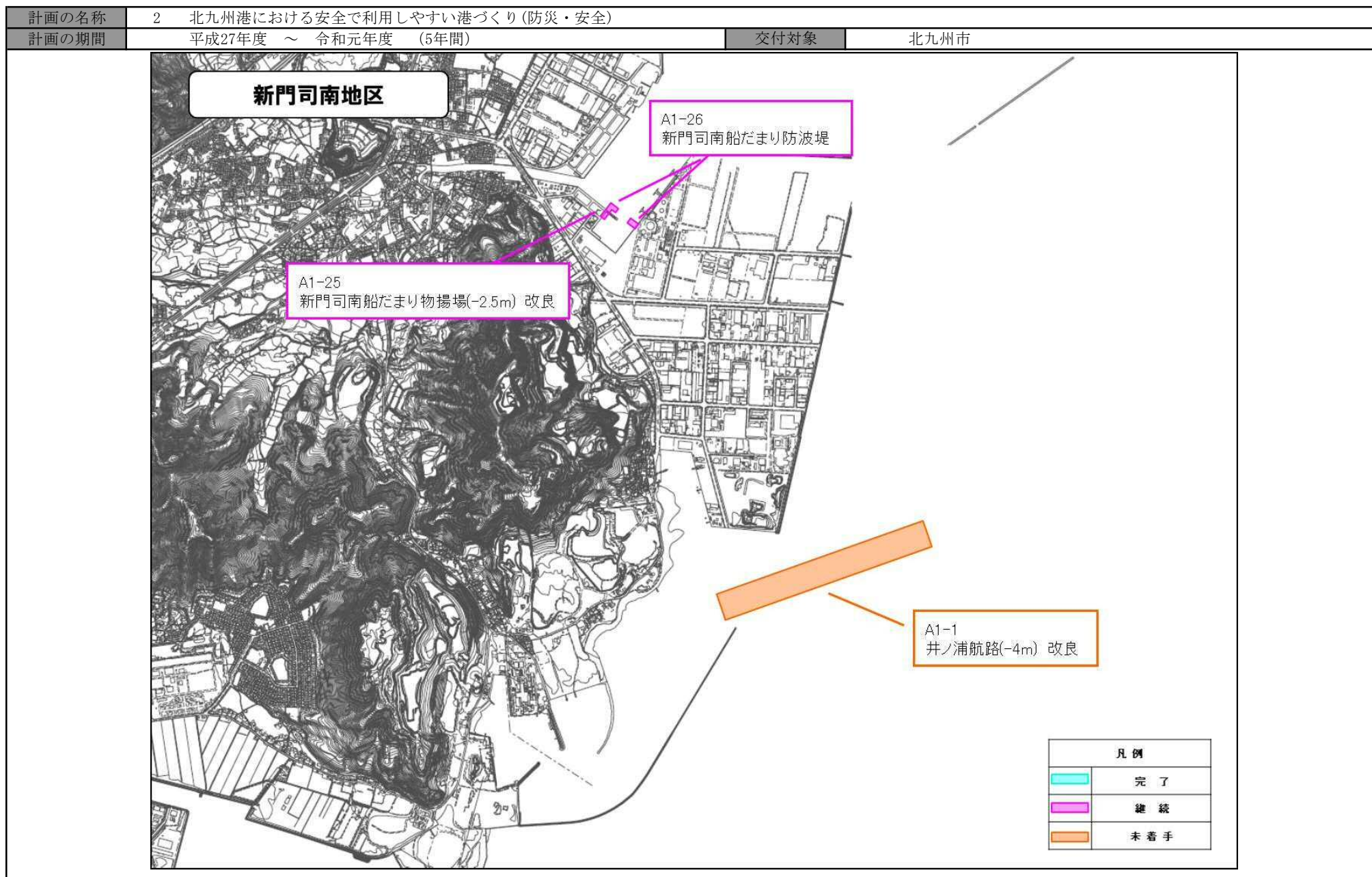
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

成果目標対象外

成果目標対象外

成果目標対象外

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				1
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		指標① 目標達成には至らなかったが、限られた予算の中で、健全度が特に悪い施設や、漁協の船だまりや渡船場等の市民生活に密接した施設の改良を優先して実施したことで、施設利用者の安全が確保され、利便性が向上した。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（施設の改良率）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因 予算要求は鋭意行ったが、国の厳しい財政状況もあり、対象施設の改良を全て実施するために必要な予算の確保ができなかった。
		最終実績値	28 %	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・ 航路、泊地の浚渫を行うことで、喫水調整等、制約された入出港が解消され、海上輸送の効率化が図れた。		
3. 特記事項（今後の方針等）				
・ 今後も引き続き、港湾施設の利便性や安全性向上を図るため、北九州港湾施設維持管理計画等と連携しながら適切な改良を行い、安全で利用しやすい港づくりの形成を目指す。				



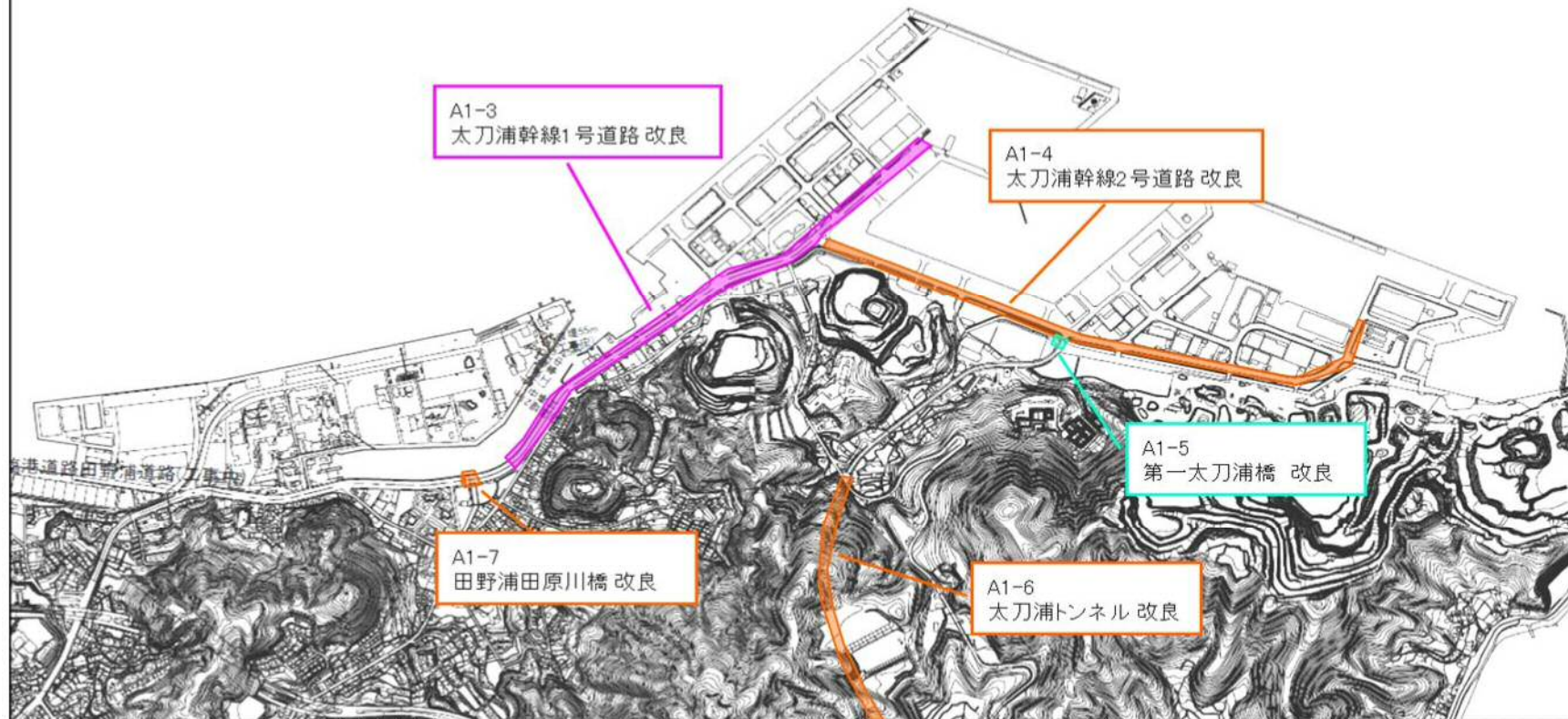
計画の名称	2 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)	交付対象	北九州市
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		



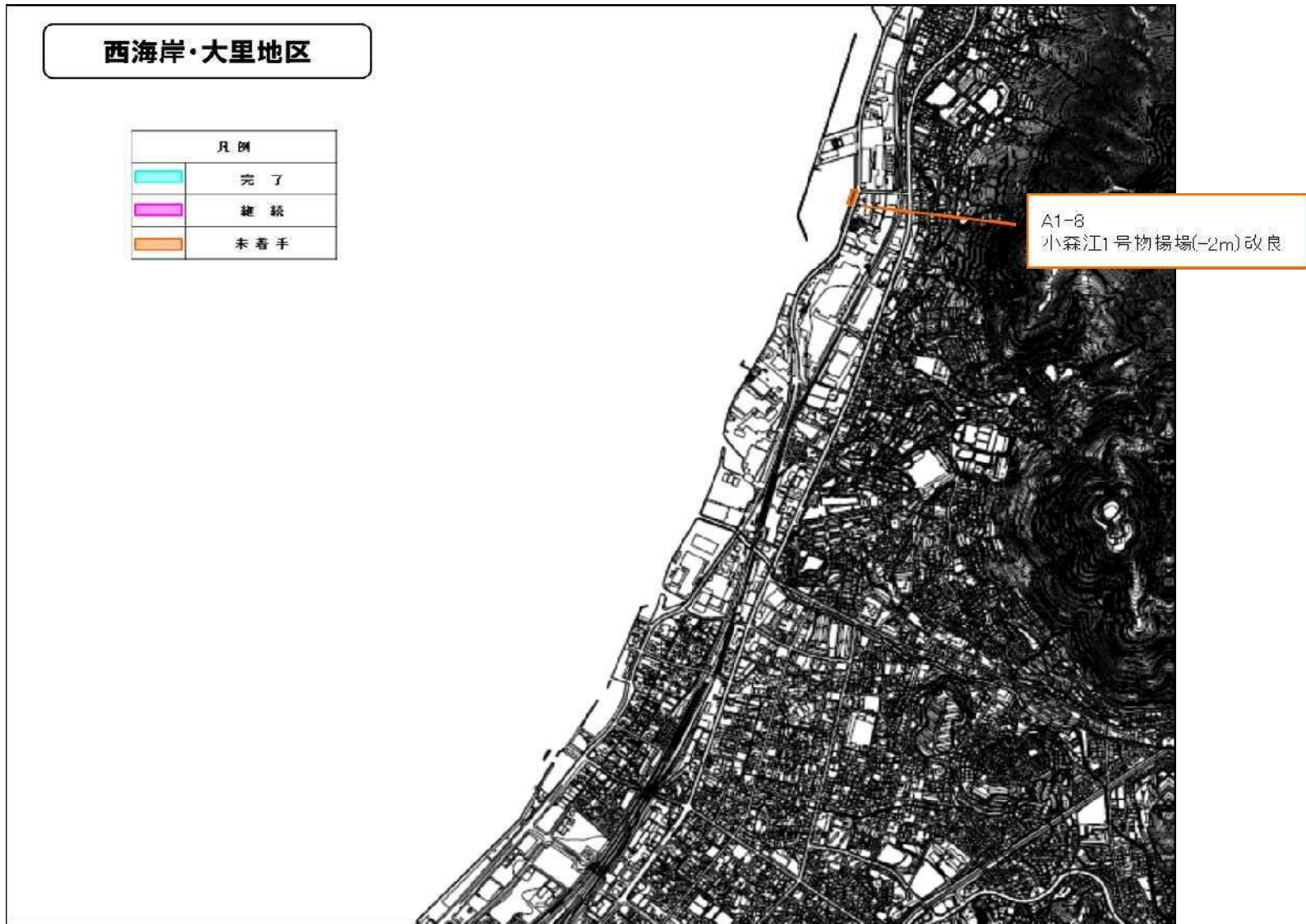
計画の名称	2 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)	交付対象	北九州市
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		

太刀浦・田野浦地区

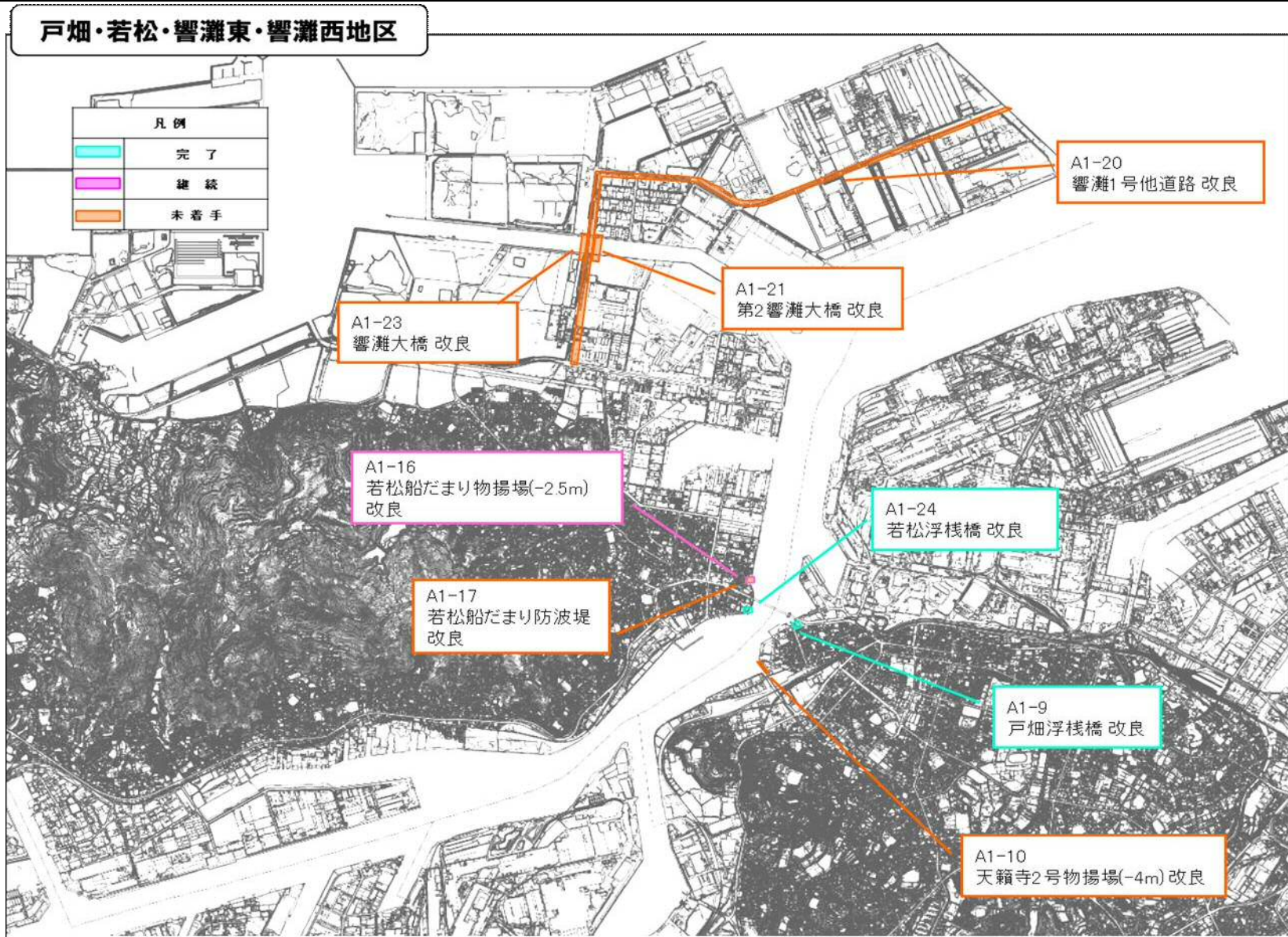
凡例	
	完了
	継続
	未着手



計画の名称	2 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)
交付対象	北九州市



計画の名称	2 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)	交付対象	北九州市
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		



計画の名称	2 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)	交付対象	北九州市
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		

